## 便用跟除

## 特集療養病床のゆくえ

療養病床のこれまでの変遷

療養病床再編の方向性

在宅医療を推進するための現場の取り組みと課題 限りある医療資源を守るには医療の再編と患者の理解が不可欠

mall-

医療保険制度改革関連法が成立 健保連・大塚会長がコメントを発表

今年もやります! 「あしたの健保プロジェクト」

市民の目線で医療と介護を考える・前編



改正が重ねられてきた。去る5月27日に成立 大な影響を及ぼし、これに対応するため制度 めの国民健康保険法等の一部を改正する法律 した「持続可能な医療保険制度を構築するた ズの多様化・高度化は、医療保険の運営に多 構造・就業構造の変化、低成長、医療・介護ニー (医療保険制度改革関連法) 界に例をみない急速な少子高齢化、 民皆保険制度創設後に進展した産業 )は、国保制度史上 国

> 担に転嫁しているものであって、納得できな 転用し、国の財政責任を現役世代の保険料負 る国費財源の7割相当を国保の財政対策に 者支援金の全面総報酬割実施によって生じ る部分も含まれてはいる。しかし、 国 い遺憾な措置といわざるを得ない。 一費による負担 一軽減策の創設など評価 後期高齢 でき

金などの負担はもはや限界的状況にある。今 現役世代に対する高齢者医療費への支援

> るが、保険料収納率向上、レセプト審査やへ する健保組合の当然の要求である。 町村が保険者として運営にあたることにな を期していただくことが、支援金などを拠出 ルス事業などを通じた医療費適正化に万全

n 険医登録制の活用による医師の地域偏在の 医療と介護の質を高めていくためにも、かか つけ医およびかかりつけ薬局の制度化、保 医療費適正化などにより国民負担を軽減

る診療報酬と介護報酬の 化と病床数の削減、在院 見合った病院機能の明確 是正、地域の実ニーズに 定着等に向けて、今後の 積極的な検討と取り組み 体化、地域包括ケアの 数の短縮、高齢者に係

患者の利益保護の枠組み構築が求められる。 得ておこなうこととなっている。それでも、 と費用について十分に説明し、患者の同意を となるものである。医療機関は、患者に対し 制度は、医の倫理と患者の利益の確保が前提 を進めていただきたい。また、患者申出 て当該医療技術や医薬品等の有効性・安全性 不幸にも事故や副作用が生じた場合に備えて、 療養

史にはない短い審議時間 で成立をみた。 過去の健保法等改正の歴 最も大きな改正であるが、

ていると国際的に高く評 効率的で高い成果を上げ 皆保険体制のもと、公平・ わが国の医療は、 国民

皆保険体制を堅持していく必要がある。 革の趣旨に沿って所要の国費を投入し、国民 営の窮迫に対しては、社会保障と税の一体改 それぞれの保険者の責めによらない保険運 安全に対する国民の切実な願いを受け止め、 価されている。しかしながら、医療の安心と

求めてきた拠出金負担の重い健保組合への の改正法には、健保連がこれまで強く

> れ による負担額軽減制度のあり方の見直し、そ 律主義の本旨に沿った担税力への配慮、国費 り財政の好転が見込まれる場合には、租税法 後、消費税率の引き上げ・経済成長などによ 止め措置の実現を願うものである。 の割合についての上限設定などの適切な ぞれの保険者の保険料収入に占める拠出

今回の法改正により、国保は都道府県と市